

いずもの ぎがい

No.65

編集/議会広報誌編集委員会 発行/出雲市議会

令和3年(2021)8月20日



庄原小学校 3年生(作品展当時2年生) 原 銀志さん [大きないとなかまたち]
(令和2年度 全島根小・中学校図画作品展 特選作品から)

もくじ

○議会の動き…………… 2	○請願・陳情・意見書の採決結果… 7	○一般質問…………… 16
○特別委員会の新体制… 3	○採決の結果…………… 8	○政務活動費…………… 27
○委員会報告…………… 4	○施政方針質問…………… 12	○議会活動・会期日程(案)・編集後記… 28



令和3年度

第1回出雲市議会（臨時会）報告

令和3年4月27日・28日に第1回出雲市議会臨時会を開催し、議長、副議長の選挙を行ったほか、「専決処分の承認について（令和3年度（2021）出雲市一般会計第2回補正予算）」などについて承認しました。

議会の動き

4月臨時会では、議長選挙および副議長選挙により萬代輝正議長・板垣成二副議長が選出されたほか、「令和3年度（2021）出雲市一般会計第2回補正予算」などの承認案件4件、出雲市副市長および監査委員の選任などの人事案件2件が執行部から提案され、すべての議案について承認または同意しました。

また、各常任委員会、議会運営委員会、予算特別委員会および議会広報誌編集委員会の委員が決定しました。（詳細については、令和3年6月18日発行の「出雲市議会だより臨時号」または出雲市議会ウェブサイトをご覧ください。）

会期日程

開会 令和3年(2021)4月27日(火) **閉会** 令和3年(2021)4月28日(水)

会期2日間

4月27日(火) 本会議（開会、正副議長選挙）

4月28日(水) 本会議（議案上程・説明、質疑、委員会付託、委員長報告・質疑、討論、採決、斐川水道水道企業団議会議員選挙、閉会）、総務委員会、文教厚生委員会、環境経済委員会、建設農林水産委員会、予算特別委員会

令和3年度

第2回出雲市議会（定例会）報告

令和3年5月27日から改選後初の定例会を開催し、令和3年度（2021）出雲市一般会計第3回補正予算などの議案を議決しました。

議会の動き

6月定例会では、執行部から提案のあった、「令和3年度（2021）出雲市一般会計第3回補正予算」など予算案件2件、「出雲市行政組織条例の一部を改正する条例」など条例案件8件、「工事委託協定の締結について（市道真幸ヶ丘保知石線知井宮高架橋橋梁修繕工事（第1期工事）に伴う山陰本線西出雲・出雲神西間 真幸ヶ丘跨線橋補修工事委託）」など一般案件8件、議員提出の「出雲市議会委員会条例の一部を改正する条例」の議案すべてについて原案のとおり可決したほか、「出雲市教育委員会委員の任命について」などの人事案件3件に同意しました。

また、請願1件および陳情1件の採決を行いました。（請願・陳情の採決結果は7ページを参照）

加えて、「地方財政の充実・強化を求める意見書」を全員賛成で可決し、意見書については政府・関係機関に提出することとしました。また、議員提出議案として、「出雲市議会委員会条例の一部を改正する条例」を全員賛成で可決しました。

このほか、新たに4つの特別委員会を設置し、委員を決定しました。

会期日程

開会 令和3年(2021)5月27日(木)

閉会 令和3年(2021)6月28日(月)

会期33日間

5月27日(木)	本会議(開会、施政方針表明、議案上程・説明、採決)	6月18日(金)	文教厚生委員会・予算特別委員会 文教厚生分科会
6月1日(火)	本会議(施政方針質問)	6月21日(月)	環境経済委員会・予算特別委員会 環境経済分科会
6月11日(金)	本会議(一般質問・1日目)	6月22日(火)	建設農林水産委員会・予算特別委員会 建設農林水産分科会
6月14日(月)	本会議(一般質問・2日目)	6月24日(木)	総務委員会、予算特別委員会
6月15日(火)	本会議(一般質問・3日目、追加議案上程・説明、議案質疑、委員会付託)、予算特別委員会	6月28日(月)	本会議(委員長報告・質疑、討論、意見書案上程・説明・質疑、討論、議案上程・説明・質疑、討論、採決、閉会)
6月17日(木)	総務委員会・予算特別委員会総務分科会		

○…委員長、○…副委員長

令和3年(2021)6月15日から

特別委員会

総合交通政策特別委員会(8人)

○板垣 成二 ○玉木 満 ・福田 実 ・鐘推 義憲 ・木佐 宏 ・大場 利信
・伊藤 繁満 ・宮本 享

【調査内容】出雲空港の利便性の向上、高速交通網の整備促進及び一畑電車の沿線対策に関する調査研究

資源政策推進特別委員会(7人)

○西村 亮 ○保科 孝充 ・湯浅万里子 ・石橋 広信 ・後藤 由美 ・板倉 一郎
・川上 幸博

【調査内容】島根原子力発電所に係る諸課題の調査、脱炭素社会の推進及び再生可能エネルギー施策に関する調査研究

地域魅力創出特別委員会(7人)

○児玉 俊雄 ○錦織 稔 ・南 浩二 ・高橋扶治夫 ・本田 一勇 ・岸 道三
・長廻 利行

【調査内容】地域の特色をいかした持続可能なまちづくりへの取組及び支援施策に関する調査研究

デジタル推進特別委員会(8人)

○寺本 淳一 ○福島 孝雄 ・吉井 安見 ・今岡 久人 ・今岡 真治 ・大谷 良治
・湯浅 啓史 ・萬代 輝正

【調査内容】デジタルファースト事業等の施策に関する調査研究

総務委員会

出雲市新体育館整備運営事業の契約議案を可決すべきものと決定

条例案件 6 件、一般案件 3 件、請願 1 件を審査

議第 3 号「出雲市行政組織条例の一部を改正する条例」は、産業・観光振興および「脱炭素のまち出雲」の実現への取り組みを強化するため、「経済環境部」を「経済観光部」および「地域環境部」に再編するとともに、「中山間地域振興室」、「デジタル戦略室」および「ゼロカーボン推進室」を新設するための改正であり、審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議第 10 号「出雲市長等の給与の特例に関する条例」は、行財政改革を推進するため、市長をはじめ 5 役の給料月額を減額する条例であり、審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議第 16 号「事業契約の締結について」は出雲市新体育館の施設整備および運営の事業契約

を締結することについて議会の議決を求めるものです。この事業は、民間の資金とノウハウを活用し、設計・建設・維持管理・運営を一括発注する PFI 手法を初めて採用し、契約金額は 63 億 4,133 万 2,506 円と大きな事業であることから、金額の内訳や契約の相手方についての資料の提出を求めました。審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

請願第 1 号「地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める請願」については、審査の結果、採択すべきものと決定しました。



総務委員会審査のようす

文教厚生委員会

工事請負契約の締結議案などを可決すべきものと決定

条例案件 1 件、一般案件 2 件を審査

議第 12 号「工事請負契約の締結について（第二中学校北校舎改築建築工事）」は、老朽化が進み耐震性能が劣る第二中学校の既設北校舎（東）に代わる新校舎等の建設工事請負契約の締結について、議会の議決を求めるものです。建設される新校舎は、延床面積 766㎡の鉄骨造 2 階建てであり、新校舎のほか木造平屋建ての駐輪場 1 棟が建設予定です。審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

また、議第 18 号「住民基本台帳事務における個人情報漏えい事案に係る損害賠償の額の決定について」は、住民基本台帳事務における支援措置申出者の個人情報漏えいした事案に関

して、損害賠償の額を定めることについて、議会の議決を求めるものです。審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議案の審査のほかに、健康福祉部から「新型コロナウイルス感染症にかかる介護保険料および国民健康保険料の減免」や「新型コロナウイルスワクチン接種の実施状況等」について説明を受けました。



文教厚生委員会審査のようす

環境経済委員会

レジ袋削減の推進に関する条例の改正を可決すべきものと決定

条例案件1件を審査

議第6号「出雲市レジ袋削減の推進に関する条例の一部を改正する条例」は、「食品衛生法等の一部を改正する法律」の公布により、食品衛生法が一部改正されたことに伴い、本条例で引用する条項を改めるため、所要の条例改正を行うものです。審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

このほか、報告事項として、上下水道局より今年1月に発生した寒波によって、市内各地で水道管破損による漏水が多発したことによる「寒波による水道料金等の特別減免の状況」について説明を受けました。

また、経済環境部より「市外企業の拠点開設

支援制度（中山間地域対象）」の新設について説明を受けました。これは地方進出を検討する企業の中には、自然環境や古民家といったロケーションを求める傾向があることから、全市的課題である人口減少地域の活性化や空き家活用の促進も図る内容となっています。



環境経済委員会審査のようす

建設農林水産委員会

ようかんいまいち
 県道遙堪今市線の安全対策に関する陳情を採択すべきものと決定

一般案件3件、陳情1件を審査

議第11号「工事委託協定の締結について（市道まさきがおかほじし真幸ヶ丘保知石線知井宮高架橋橋梁修繕工事（第1期工事）に伴う山陰本線西出雲・出雲神西間 真幸ヶ丘跨線橋補修工事委託）」など一般案件3件について審査し、すべての案件を可決すべきものと決定しました。

また、陳情第1号「県道遙堪今市線の安全対策にかかる歩道整備及び枝大津川用水路改良に関する陳情」は、四絡地区の主要県道である遙堪今市線は車道が狭く、歩道もない危険な道路であることから、地区住民の安全な利用のため、県道遙堪今市線の歩道確保のための枝大津川の

改修と、全ての開口用水に蓋を設置し、安全対策を施すよう求めるものです。

委員会当日に、現地視察を行って枝大津川の老朽化の状況などを確認し、陳情者から説明を受け、慎重に審査した結果、採択すべきものと決定しました。



県道遙堪今市線を歩いて視察

予算特別委員会

令和3年度(2021)出雲市一般会計第3回補正予算および令和3年度(2021)出雲市企業用地造成事業特別会計予算について可決すべきものと決定

予算案件2件を審査

議第1号「令和3年度(2021)出雲市一般会計第3回補正予算」は、歳入歳出予算の補正額を、それぞれ7億1,000万円追加し予算の総額を795億円とするものです。歳出を目的別にみると総務費は①出雲市総合振興計画などの経費②デジタルファースト宣言の取り組み推進経費など、民生費は①児童福祉施設などにおける感染症対策に必要な保健衛生用品の購入費補助費など、衛生費は①新型コロナウイルスワクチン接種事業費などの経費、農林水産業費は①農業・畜産関係施設の整備に対する補助②有害鳥獣被害対策の経費など、商工費は①出雲のお店応援プレミアム付商品券を追加発行するための経費②情報産業などソフト産業の立地を促進するためのサテライトオフィス整備費など、土木費は①市道6路線の測量設計費②危険空き家の除却を推進するための経費など、教育費は①今

市小学校北校舎及び大津小学校屋内運動場の改築に向けた耐力度調査や敷地測量を実施する経費、②斐川地域における企業用地造成に伴う埋蔵文化財調査に要する経費などが計上されています。

一方、歳入の主なものとして、**国庫支出金**は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や新型コロナウイルスワクチン接種事業など、**県支出金**は、畜産競争力強化対策整備事業や産地創生事業など、**繰入金**は、まち・ひと・しごと創生基金からの繰入金、**繰越金**は、令和2年度決算見込みに基づく剰余金の一部が、**諸収入**は、出雲のお店応援プレミアム付商品券の販売収入などがそれぞれ計上されています。

内容審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

次に議第2号「令和3年度(2021)出雲市企業用地造成事業特別会計予算」については出雲市への企業立地を促進するため、斐川町に新たに企業用地を整備することに伴う用地測量・造成設計などの業務委託費や用地取得費など3億8,000万円が計上されました。内容審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。



予算特別委員会の審査のようす

請願・陳情・意見書の採決結果

【請願】

番号	件名	提出者	採決結果
1	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める請願	出雲市今市町 全日本自治団体労働組合 島根県本部 出雲市職員連合労働組合 執行委員長 <small>いまおか ひでき</small> 今岡 秀樹	採 択 に 全員賛成

【陳情】

番号	件名	提出者	採決結果
1	県道 <small>ようかんいまいち</small> 遙堪今市線の安全対策にか かる歩道整備及び枝大津川用水 路改良に関する陳情 <small>えだおおつがわ</small>	出雲市小山町 四絡自治協会 会 長 <small>なかの てつお</small> 中野 鉄雄 他2名	採 択 に 全員賛成

【意見書】

番号	件名	採決結果
1	地方財政の充実・強化を求める意見書	全員賛成により 原案可決

請願・陳情のご案内

請願・陳情は、皆さまの意見・要望を市政に反映させる重要な制度です。この制度によりどなたでも、市議会に直接要望することができます。

請願は、出雲市議会議員が1名以上紹介議員となる必要があります。陳情は、紹介議員は必要ありません。

なお、議長、副議長および関係する常任委員会に所属する議員は、紹介議員になることができません。

請願と陳情の審査は、基本的に同じ取り扱いとし、所管の常任委員会で審査した後に、本会議で結論を出します。(ただし、国などへ意見書を提出してほしい場合は、請願のみ受け付けることとしています。)

定例会ごとに提出締切があります。詳細は議会事務局議事係 (TEL21-6579) にお尋ねいただくか、市議会ウェブサイトをご覧ください。

◆提出時に留意していただきたいこと

- 必ず日本語で、次の点を記載してください。(内容を表す件名、要旨、内容、提出年月日、代表の方の住所、氏名、押印、電話番号)
- 請願の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- 提出部数は、1部です。(郵送不可)
- 請願や陳情の審議結果については、提出者にお知らせします。
- 提出された請願書・陳情書の内容、提出者(2人以上の場合は代表者)の氏名(名称)と住所(所在地)は、公表されますので、あらかじめご了承ください。



令和3年度（2021） 第1回出雲市議会（臨時会）採決結果

番号	件名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
承 第1号	専決処分の承認について（令和3年度（2021）出雲市一般会計第2回補正予算）	予算特別委員会	承認	29	0
承 第2号	専決処分の承認について（出雲市税条例等の一部を改正する条例）	総務委員会	承認	29	0
承 第3号	専決処分の承認について（出雲市都市計画税条例の一部を改正する条例）	総務委員会	承認	29	0
承 第4号	専決処分の承認について（地域の振興を促進するための固定資産税の課税免除等に関する条例の一部を改正する条例）	総務委員会	承認	29	0
同 第1号	出雲市副市長の選任について（伊藤功氏）	—	同意	29	0
同 第2号	出雲市監査委員の選任について（保科孝充氏）	—	同意	28	0

令和3年度（2021） 第2回出雲市議会（定例会）採決結果

番号	件名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
同 第3号	出雲市教育委員会委員の任命について（伊藤恵美氏）	—	同意	29	0
同 第4号	出雲市公平委員会委員の選任について（米山勉氏）	—	同意	29	0
同 第5号	出雲市監査委員の選任について（射場かよ子氏）	—	同意	29	0
議 第1号	令和3年度（2021）出雲市一般会計第3回補正予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議 第2号	令和3年度（2021）出雲市企業用地造成事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	27	2
議 第3号	出雲市行政組織条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	29	0
議 第4号	出雲市税条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	29	0

採決の結果

番号	件名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
議 第 5 号	出雲市移動通信用鉄塔施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	29	0
議 第 6 号	出雲市レジ袋削減の推進に関する条例の一部を改正する条例	環境経済委員会	原案可決	29	0
議 第 7 号	新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	総務委員会	原案可決	29	0
議 第 8 号	医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	文教厚生委員会	原案可決	27	2
議 第 9 号	行政手続の見直しに係る押印又は署名の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例	総務委員会	原案可決	29	0
議 第 10 号	出雲市長等の給与の特例に関する条例	総務委員会	原案可決	29	0
議 第 11 号	工事委託協定の締結について（市道真幸ヶ丘保知石線知井宮高架橋橋梁修繕工事（第1期工事）に伴う山陰本線西出雲・出雲神西間 真幸ヶ丘跨線橋補修工事委託）	建設農林水産委員会	原案可決	29	0
議 第 12 号	工事請負契約の締結について（第二中学校北校舎改築建築工事）	文教厚生委員会	原案可決	29	0
議 第 13 号	財産の無償貸付について（旧光中学校）	総務委員会	原案可決	29	0
議 第 14 号	市道路線の廃止について	建設農林水産委員会	原案可決	29	0
議 第 15 号	市道路線の認定について	建設農林水産委員会	原案可決	29	0
議 第 16 号	事業契約の締結について（出雲市新体育館整備運営事業）	総務委員会	原案可決	26	3
議 第 17 号	備品の取得について（A I 体温検知カメラ（自立スタンド型））	総務委員会	原案可決	29	0
議 第 18 号	住民基本台帳事務における個人情報漏えい事案に係る損害賠償の額の決定について	文教厚生委員会	原案可決	29	0
議 第 19 号	出雲市議会委員会条例の一部を改正する条例	—	原案可決	29	0
意見書第1号	地方財政の充実・強化を求める意見書	—	原案可決	29	0
請願第1号	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める請願	総務委員会	採 択	29	0
陳情第1号	県道遙堪今市線の安全対策にかかる歩道整備及び枝大津川用水路改良に関する陳情	建設農林水産委員会	採 択	29	0

※付託委員会欄の「—」は、委員会への付託を省略したことを表しています。

番号	吉井安見	南浩二	福田実	湯浅万里子	石橋広信	鐘推義憲	高橋扶治夫	今岡久人	今岡真治	玉木満	後藤由美	児玉俊雄	錦織稔	本田一勇	木佐宏	大谷良治	岸道三	湯浅啓史	寺本淳一	福島孝雄	西村亮	大場利信	伊藤繁満	保科孝充	板垣成一	板倉一郎	川上幸博	宮本享	長廻利行	萬代輝正
議 第 5 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 6 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 7 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 8 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 9 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 10 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 11 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 12 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 13 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 14 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 15 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 16 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 17 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 18 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 19 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
意見書第1号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
請願第1号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
陳情第1号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	

議長

施政方針について各会派代表が問う

6月定例会では、会派に所属する議員が4月に就任された飯塚新市長の施政方針について代表質問を行いました。会派が選んだ項目（◎印のもの）について掲載しています。なお、原稿は質問をした会派が要旨をまとめたものです。



真誠クラブ

川上 幸博 議員



質問動画

- ・所信について
- ・市政運営のポイントについて
- ◎出雲未来図について
- ・全体のまとめとして

公明党

福島 孝雄 議員



質問動画

- ・「所信」について
- ・「市政運営のポイント」について
- ・「雇用創出2,500人プロジェクト」について
- ◎「住みやすさNo.1プロジェクト」について
- ・「組織・機構の改革」について
- ・「結び」について

平成クラブ

西村 亮 議員



質問動画

- ◎新型コロナウイルス感染症対策
- ・子育て支援・人口減少対策
- ・農林水産業の課題
- ・安全・安心のまちづくり

市民クラブ

大谷 良治 議員



質問動画

- ・「所信について」
- ・市政運営のポイント
- ・「雇用創出2,500人プロジェクト」
- ・「定住人口17万人プロジェクト」
- ・「交流人口1,200万人プロジェクト」
- ◎「住みやすさNo.1プロジェクト」
- ・「組織・機構の改革」

政雲クラブ

大場 利信 議員



質問動画

- ◎所信について
- ・市政運営のポイントについて
- ・主要施策・主要事業について
- ・組織・機構の改革について
- ・結びについて

日本共産党

後藤 由美 議員



質問動画

- ・施政方針策定にあたっての、市長の政治姿勢について
- ・「新型コロナウイルス感染症対策」について
- ・デジタルファーストの推進について
- ・産業振興のあり方について
- ・農業振興について
- ◎島根原発の再稼働について
- ・子育て支援と健康・福祉の増進について
- ・「新体育館」と平田体育館など既存の体育館について

出雲の未来どう描く 「交流人口1,200万人プロジェクト」

出雲未来図

真誠クラブ 川上 幸博 議員



問 コロナ禍にあり、特に観光・飲食産業の疲弊が著しいが、アフターコロナを見据え、今が大切な時期です。①観光客に認知される情報発信策とは何か②歴史的観光地が点在し、結ぶネットワークの充実が大切であるが、どう考えるか③山陰道の開通が間近に迫り、湖陵、多伎周辺地域が西の玄関口になるが、多伎インターからの海岸道路や出雲インターから大社への基盤整備、そして、玄関口にふさわしい将来展望は何か伺います。

を周遊する出雲周遊観光タクシー「うさぎ号」を運行し、日本航空の客室乗務員などによる専属ガイドが同乗し、出雲ならではの食、体験メニューを交え案内をします③令和6年度開通の見通しであり、効率的な物流、企業進出、観光の広域化なども期待でき、出雲インター周辺をはじめとした湖陵、多伎地域の発展につながる可能性を秘めています。次期総合基本計画策定の中で玄関口にふさわしい展望を検討します。

市長

①旅行者の情報収集源は、デジタル媒体が中心であり、出雲空港からの就航地域を中心に動画などの絞った情報発信を行っています。また、本年は、出雲を舞台としたアニメ作品を活用し、若年層への認知度向上を図り、新たな観光客層への誘客も実施します②2次交通の脆弱対策として、観光地



出雲周遊観光タクシー「うさぎ号」

迅速な新型コロナウイルス感染症対策を (市政運営のポイント)

新型コロナウイルス感染症対策

平成クラブ 西村 亮 議員

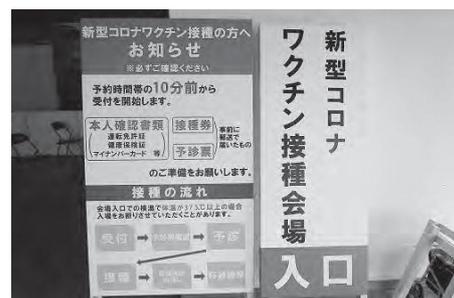


問 感染症収束に不可欠であるワクチン接種を迅速かつ円滑に実施するよう万全の体制で取り組むと所信表明されました。ワクチン予約が非常に取りにくく高齢者の方々から苦情が殺到しており、電話を何回してもつながらず、後日つながった時には予約は終了していたという状況が多数見受けられます。他の自治体では、地区単位で接種日を事前に決定して高齢者（デジタル弱者）に通知をするなど、予約が取りにくい状況が解決され、大変喜ばれている自治体もあり、担当職員の的確な状況判断を評価したいと思います。当市においても、あらゆる状況を考慮し、接種方法を検討すべきと考えますが、所見を伺います。

「高齢者は基礎疾患を持っている人が多いため健康状態を熟知しているかかりつけ医での個別接種がよい」との指摘も伺っています。これらの点を考慮し、場所と日時を指定する方法とせず、集団接種と個別接種を併用する方法としています。予約受付において、高齢者の皆さまには不便と苦勞をおかけしますが、今後の予約受付にあたってはこれまでの課題を踏まえ、さまざまな解決策を講じます。

市長

高齢者に対し接種場所や日時を指定する方法は、予約の手間が省けるメリットがある一方で、医療関係者から



ワクチン接種会場入り口の案内看板

出雲市政を担うにあたっての所信を伺う



所信

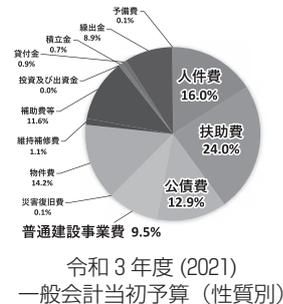
政雲クラブ 大場 利信 議員

問 低成長経済、少子高齢化、社会保障費の膨張、さらにはコロナ対策が必要である中、財政の役割はより重要になっています。①令和3年度当初予算において義務的経費（人件費、扶助費、公債費）が半分以上を占めていることへの所感②地域活性化効果の高い普通建設事業の実施③不断の行財政改革の実行についてそれぞれ伺います。

市長 ①義務的経費が52.9%を占め、建設事業やソフト事業を厳選する必要があります。また、扶助費については少子高齢化の進展などに伴い今後も増加が見込まれ、行財政改革を進めていく必要があります。②現在のコロナ禍において公共投資は必要であり、国の補助金も活用しながら予定している建設事業を着実に進めていきます。③持続可能な行財政運営を実現するため、市民に丁寧に説明し理解を求めながら進めていきます。

問 市長は職員に対し、市民との対話や交流を通して、市民目線で物事を捉え、地域と積極的に関わることにより、市民に寄り添い信頼される市役所を目指してほしい旨に言及しておられます。また市民に開かれた組織風土を醸成し市民との協働あるいは市民参加によるまちづくりも不可欠と考えますが、これらについて伺います。

市長 丁寧な説明や代替案の提案を心がけるなど市民と対話をしながら解決に近づく努力をするよう職員を指導するとともに、地域を支えようと主体的に取り組んでおられる市民からの提案を生かせるよう図っていきます。



安心して暮らせる施策の実現を望む



「住みやすさNo.1プロジェクト」

公明党 福島 孝雄 議員

問 「住みやすさNo.1プロジェクト」の「安全・安心」について、①市の重要な情報が発信される防災行政無線戸別受信機の加入世帯が非常に少ない状況です。このたび防災ハザードマップが更新され全戸に配布されますが、その際に戸別受信機の必要性を書いたチラシと申込用紙を添付してはどうか②斐川町の交通渋滞解消に向けた道路整備（斐川中央線）の計画③「ささえ愛サポート」の内容や視覚・聴覚障がい者の方への手話などの対応④「いずれもGIGAスクールプラン」の中のプラン4「つながり方」の取り組み内容について、伺います。

市長 ①加入率は29.1%であり、提案は実施に向けて検討します。②国の財政支援や社会経済状況を勘案し、総合的に

判断する必要がある、現時点において示すことは困難です③「誰もが優しい気持ちでお互いを支えあう」との思いで発足しました。窓口は相談支援事業所と市の福祉推進課としており、相談者の障がいに応じて手話・筆談・音声や点字の対応を行っています④学校に行きづらい児童生徒と学校がつながることができるよう、ICTを活用して、別室登校している生徒と教室をオンラインで結び、次の段階として不登校療養中の生徒に授業を配信し、学習支援を行うことを検討しています。



地域特性が輝く市政を 市長のリーダーシップに期待

「住みやすさN0.1プロジェクト」

市民クラブ 大谷 良治 議員



問 組織・機構の改革については、何よりも市民にとって親しみが持てる分かりやすいものであることが大事です。また、職員の皆さんが働きやすく使命感を持って仕事をしていくことが求められていると考えますが、この度の組織・機構改革の意義と効果を伺います。また、機構改革については、飯塚市長の強いリーダーシップが必要です。市民に信頼される市役所を目指すために職員の意識改革が必要と考えます。職員が仕事をする上で、基本的な心構えとして職員に何を求めているのか、市長の思いを伺います。

地域振興室」を新設します。組織が機能するためには、職員一人ひとりが市民目線に立ち、問題意識を持って行動することが大切です。組織一丸となって施策・課題に取り組んでいく必要があると考えています。職員とともに市政を着実に「前へ」進め、元気な出雲、活力のある出雲、笑顔の絶えない出雲を目指し、その先頭に立って全力を注ぎます。

市長

組織・機構の見直しは、地球温暖化対策、再生可能エネルギー事業などへの取組を強化するため「ゼロカーボン推進室」、技術革新に対応した政策を推進するため、「デジタル戦略室」を、人口減少の著しい中山間地域への対策強化を図るため「中山間



施政方針を述べる飯塚新市長

市民の安全・安心のため、 「島根原発2号機再稼働」には反対を

島根原発の再稼働

日本共産党 後藤 由美 議員



問 福島原発事故から今年3月で10年となりましたが、原子力災害による被害は甚大で長期に及んでいます。その中、島根原発2号機の再稼働に向けた原子力規制委員会の安全審査の実質的審議が終わり、重要な局面を迎えています。NHKが行った世論調査では「国内の原発を減らすべき」が50%、「全て廃止すべき」が17%で、67%が再稼働に反対です。市民の安全・安心のまちづくりを目指すなら、市長が島根原発再稼働反対と表明することが求められますが、市長の所見を伺います。

明を受けた上で、市民、市議会、原子力安全顧問会議、原子力発電所環境安全対策協議会などの意見を十分に聞きながら、市としての意見をまとめたいと考えています。市民の皆さま、市議会などの会議の手順を踏みながら、そのときの声をしっかり聞いた中で、判断したいと思えます。

市長

市としては、まずは、原子力規制委員会における島根原子力発電所2号機の審査状況を注視していきます。再稼働に関する手続きとしては、規制委員会から新規制基準による設置変更許可がなされた場合には、国から安全対策、避難対策、原発の必要性などを、中国電力から安全対策などに関する説



島根原発1・2号機

市政のここが聞きたい

6月定例会市議会では20人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで(◎印のもの)掲載しています。なお、原稿は質問した議員自身が要旨をまとめたものです。各項目は、一般質問通告一覧表に記載された項目です。

<p>湯浅 啓史 議員 (17ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「脱炭素社会の実現」について ・「デジタルファーストの推進」について 	<p>保科 孝充 議員 (21ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎新川元滑走路の跡地利用について ・通学路の交通安全対策・横断歩道等について
<p>玉木 満 議員 (17ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工科系高等教育機関の立地に対する考え方 ◎連休中の子育て支援について ・朝陽小学校開校後の状況について 	<p>今岡 久人 議員 (22ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎朱鷺によるまちづくりについて ・国道9号の拡幅について
<p>今岡 真治 議員 (18ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎出雲市新体育館整備運営事業について ・災害時の情報伝達について 	<p>児玉 俊雄 議員 (22ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎自治協会への支援強化について ・木質バイオマス発電と森林整備について
<p>吉井 安見 議員 (18ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナワクチン接種の安全、迅速な実施について ・新型コロナ感染拡大を抑止するための、PCR等検査の拡充について ◎新型コロナの影響を受けている業者への支援拡充について ・子ども医療費の中学校卒業までの無料化について 	<p>板倉 一郎 議員 (23ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスワクチン接種事業について ◎自治会など地域活動の支援について
<p>高橋 扶治夫 議員 (19ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎出雲市新体育館の建設に伴う周辺部の環境整備について ・市街地周辺の小学校の体育館の現状について 	<p>木佐 宏 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平田地域に於ける総合防災対策課題について
<p>錦織 稔 議員 (19ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎避難行動に対する意識啓発の取り組みについて ・交通弱者の移手段の確保について ・新型コロナワクチン接種の打ち手の確保と接種会場の選定について 	<p>岸 道三 議員 (23ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路冠水や浸水する地域への対策について ◎JR木次線への支援について
<p>伊藤 繁満 議員 (20ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎斐川町南部地域等の工業団地開発計画等について伺います 	<p>石橋 広信 議員 (24ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎コロナ禍におけるアフターコロナを見据えた販路拡大戦略 ・出雲市を代表する食のブランドに関する質問
<p>宮本 享 議員 (20ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会について ・地域包括ケアシステムの構築について ・簸川南広域農道について 	<p>南 浩二 議員 (24ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長が思う出雲市の強みと弱みについて ◎新規就農者の確保、育成について ・子育て世代への支援について
<p>鐘推 義憲 議員 (21ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎次期「出雲市総合振興計画(出雲未来図)」の策定について～持続可能な農業の実現に向けて～ ・「出雲のお店応援プレミアム付商品券発行事業」について 	<p>湯浅 万里子 議員 (25ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎共生の心を育む農業 ・人口減少とまちづくりについて
	<p>福田 実 議員 (25ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎災害発生時に行政からの迅速な避難指示について ・学校再編後の校舎、体育館の利活用促進について
	<p>本田 一勇 議員 (26ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「脱炭素のまち出雲」について ・春の出雲市議会選挙を思う

脱炭素社会

「ゼロカーボンシティに挑戦する」とは具体的にどのようなことか

Q
質問

市政運営のポイントとして「脱炭素社会の実現について」が示され、「2050年、二酸化炭素排出実質ゼロを目指し、ゼロカーボンシティに挑戦することを宣言する」とありますが、ゼロカーボンシティへの挑戦とは、市が行う取り組みとして、具体的にどのような事柄を指すのでしょうか。

A
回答

市長 排出実質ゼロとは、家庭や事業所からの二酸化炭素排出を減らし、森林などによる吸収分と相殺して、実質的な排出量をゼロにすることです。

これらを実現するため、市民や事業者の皆さまに向けた啓発を進めながら、再生可能エネルギーの導入支援、「J-クレジット制度」の活用促進や、省エネルギー機器の導入、森林保全などの取り組みを強化していく考えです。また、具体的な施策は、令和4年度に策定する「出雲市地球温暖化対策実行計画」で示したいと考えています。



質問者

湯浅 啓史 議員



質問動画



カーボンニュートラルの産業イメージ

子育て支援

コロナ禍の今、連休時には子育ての相談ができる窓口を

Q
質問

連休中など、市役所や関係機関の閉庁が続く場合は、子育て支援に関する受付や相談ができる窓口が必要ではないかと考えますが、市の所見を伺います。

A
回答

子ども未来部長 市の公式LINEのチャットボット機能により、知りたい情報を選んでいくだけで適切なページに誘導する仕組みを導入しています。今後は相談機能をより充実するよう検討します。

Q
質問

現在のシステムでは情報は得ることができても相談に結びつきません。例えば4日以上以上の閉庁が続くような場合は、1日だけでも相談ができる窓口を設置することについて、検討の余地がないか伺います。

A
回答

子ども未来部長 土日、夜間に対応できる相談窓口が少ないため、市でも対応できるよう検討したいと考えています。



質問者

玉木 満 議員



質問動画



さまざまな方法で支援情報は確認できます

新体育館建設

「出雲市新体育館整備運営事業」について 伺う

Q
質問

出雲市新体育館整備運営事業者選定委員会の答申を受け、「出雲市新体育館整備運営事業」の落札が決定され、落札者と完成予想図などが公表されました。出雲市のホームページで、基本計画などの情報が発信されていますが分かりにくいと感じます。そこで①今後のスケジュール②コロナ禍の影響で計画に支障が出るのか③PFI方式によるコストの削減効果を伺います。

A
回答

市民文化部長 ①令和4年度から建設工事に着手し、開業準備を経て、令和6年4月の開館を予定しています。維持管理・運営期間は令和21年3月31日までの15年間を予定しています②现阶段では、開館時期や整備コストの影響はないと事業者から回答を得ています③市が直接実施する場合に比べて、事業者決定後のコスト削減効果は7.42%、削減額は約4億2,754万円です。特定事業選定時の7.1%からはさらに効果が見込まれる結果となりました。



質問者

今岡 真治 議員



質問動画



出雲市新体育館イメージパース

事業者支援

新型コロナの影響を受けている業者への 支援拡充を求める

Q
質問

コロナ禍が長期化し、飲食業や観光業、宿泊業をはじめ市内の業者の厳しい経営状況が続いています。「売上はコロナ禍以前の3割程度にまで落ち込んでいます。緊急事態宣言が発令されていない地域でも影響は深刻」、「感染を抑えることが最大の景気対策」など、切実な声が寄せられています。実施されている「プレミアム付商品券」など消費喚起策と同時に、市内業者への直接支援策の拡充、国や島根県が行う支援施策の相談・サポート窓口の設置に対する考えを伺います。

A
回答

経済環境部長 昨年実施された給付金などの再支給を求める声があることについて承知はしていますが、効果は一時的であり、売上を維持・拡大する施策が必要と考えています。国や県・市の施策について、商工団体と連携を図りながら、商工振興課の窓口におきまして、事業者寄り添った相談対応をします。



質問者

吉井 安見 議員



質問動画



出雲市駅前の商店街

新体育館建設

新体育館の建設に伴う周辺部の環境整備について伺う

Q
質問

新体育館の建設にあたって、①島根県立大学出雲キャンパスとの具体的な連携②一畑電車川跡駅の利用増加による環境面の対策や計画③東林木バイパスの交通安全や防犯上の整備④健康と福祉のエリアにふさわしい北部地域の将来展望について市の見解を伺います。

A
回答

市民文化部長 ①ハード面とソフト面の両方においてメリットがたくさんあります。同大学の学生などによる新たな事業展開も期待されます②令和6年4月の新体育館の供用開始後、利用実態などを調査・分析しその必要性について検討していきます③島根県に対し適切な維持管理や要望を働きかけてまいります④周辺には自然豊かな地域資源があることから、本施設全体においてユニバーサルデザインの理念に基づき、新体育館を拠点とした魅力的な地域になるよう地元関係団体の皆さまや整備運営事業者と検討します。



質問者

高橋 扶治夫 議員



質問動画



出雲市新体育館イメージパース

避難行動

マイ・タイムラインの普及啓発を

Q
質問

自然災害における水害時の避難行動について、地域での意識啓発の研修や活動の状況を伺います。

A
回答

防災安全部長 自治協会、消防団、土木委員会、民生委員児童委員協議会などで構成される地区災害対策本部を組織しています。防災研修への講師派遣、地区防災訓練への参加や、地区担当職員の派遣を行っています。

Q
質問

マイ・タイムラインは、避難に備えた行動を一人ひとりがあらかじめ決めておくものです。それにはマイ・タイムラインの普及啓発が必要と思いますが市の考えを伺います。

A
回答

防災安全部長 マイ・タイムラインは、自助、共助の取り組みの一つとして、市民一人ひとりが、「自分の命も、家族の命も守る」という意識を持って、「逃げ遅れゼロ」にもつながることから、このマイ・タイムラインを市ホームページや防災出前講座などで紹介し、作成の支援をしたいと考えています。



質問者

錦織 稔 議員



質問動画



工業団地

斐川町南部地域の工業団地開発計画と拠点づくりをどう進めるか

Q 質問

県内最大の工業集積団地として発展しつつある斐川町南部地域において、新工業団地（開発区域約11ha）の開発計画が進められています。新工業団地の分譲計画は中小企業、小規模事業者を想定したものか伺います。また、現在の工業集積団地は異業種交流による相互のメリットが高まっていることなど、大きな効果があります。今後の拠点づくりをどのように進めるのかを伺います。

A 回答

経済環境部長 新工業団地の分譲計画については、近年の企業立地の動向により約1haが3区画、約0.5ha2区画を計画しています。今後の拠点づくりについては、誘致企業と地場企業の連携、取引拡大を促進し、地域経済全体への波及効果を目指し、市内の商工団体などと連携し、異業種・同業種の企業間交流の場としてモノづくり企業が集積する本市の優位性を最大限生かします。



質問者

伊藤 繁満 議員



質問動画



新工業団地（斐川町直江）

スポーツ振興

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会について伺う

Q 質問

市長には「前へ」というスローガンを前面に出していただき、市政を引っ張っていただきたいと思っておりますが、令和12年に島根県で開催予定の国民スポーツ大会、全国障害者スポーツ大会についてもしっかりと取り組んでいただきたいと考えます。そこで①本市で開催される競技や誘致の予定②見込まれる経済波及効果③競技力向上に向けた本市の取り組みなどについて伺います。

A 回答

市長 ①浜山公園陸上競技場で開閉会式を行い、陸上競技、ウエイトリフティング、高校野球、剣道の本市開催が決まっています。今後、地域バランスも配慮しながら、本市の意向を示していきたいと思っております②過去の大会実績などから県全体で600億円程度の経済波及効果が見込まれます③本市のスポーツ好きっ子育て事業により幼少期からスポーツに触れる機会を作りながらスポーツ人口の増加につなげ、選手強化対策の取り組み内容に沿って競技力向上に努めていきます。



質問者

宮本 亨 議員



質問動画



農業

持続可能な農業の実現に向けた、次期出雲市総合振興計画の策定を

Q
質問

出雲市総合振興計画（出雲未来図）は最終年度を迎えました。出雲市の基幹産業である農業の取り組み実績をどのように評価されていますか。

A
回答

農林水産部長 農産物のブランド化や生産拡大および品質向上を進めるとともに、担い手の育成や農地の利用最適化、農業と農村を守る取り組みを行い、数値実績の点からも一定の評価をしています。

Q
質問

次期計画は、どのようなロードマップで策定されますか。農業振興に向けて、さらに多くの項目で数値目標を設定して取り組む必要があると考えますが、所見を伺います。

A
回答

農林水産部長 総合計画審議会を立ち上げ、これまでの事業の進捗や成果を検証し、市民意識調査やアンケートの実施など、幅広く意見を伺い、来年3月に基本構想素案を作成します。農業の現状や課題を踏まえて、進捗状況が把握できる目標設定を検討します。



質問者

鐘推 義憲 議員



質問動画



出雲市総合振興計画「出雲未来図」
(2012 - 2021)

土地利用

新川元滑走路の跡地利用について伺う

Q
質問

令和3年1月、財務省所有地「新川元滑走路跡地」が地元企業に売却されました。地元の会社が取得したということで大きな安心感を覚えています。①滑走路に沿って10m幅の道路予定地があり、今議会の補正予算で測量設計費が計上されています。どのような考えで進められますか②終戦間際、滑走路を整備するにあたって、地元住民が突貫工事に動員された歴史、戦争遺跡を残そうという団体の要望を受けて、今後どのように対応されますか。

A
回答

市民文化部長 ①道路の設計概要については、開発者の詳細計画が示された段階で、道路の規格・完成時期について決定します②購入された事業者も地元にとって良い形で活用したいというお考えをお持ちであることや、地元には少しでも当時の面影を残してほしいという声があることも承知しています。地元の声、要望団体の意見を踏まえ、購入事業者に活用計画を伺いながら、市として検討します。



質問者

保科 孝充 議員



質問動画



開発計画が進む「新川元滑走路跡地」
(斐川町出西)

まちづくり

トキによるまちづくりを

Q 質問

出雲市には西日本唯一のトキ分散飼育施設があります。環境省は2026年度にも本州など佐渡以外でトキを放鳥する方針を決めました。このような国の動向を受けて、出雲市はトキの放鳥地としての行動を起こすべきではありませんか。さまざまな課題がありますが、トキも住みやすい環境の良いまち出雲市を目指してどのような行動を起こされるのか伺います。

A 回答

農林水産部長 本市では平成23年に「出雲市トキによるまちづくり構想」を策定しておりますが、今回、国の「トキ野生復帰ロードマップ2025」を受けて、トキの野生復帰が現実的に可能となる社会環境・生息環境整備を具体的に行っていく内容に改定する考えです。この構想が本市の野生復帰に向けた行動指針になると考えています。



質問者

今岡 久人 議員



質問動画



「出雲市トキ分散飼育センター」のトキ

自治会

自治協会などへの人的・財政的支援の強化を

Q 質問

自治協会などへの支援策として、地域課題の解決のための補助事業が打ち出されていますが、それを十分活用できる人的余裕のある自治協会は少ないように思います。自治協会が事務担当者を雇用した場合、その人件費の半額程度を支援する制度を設けることはできないか伺います。

A 回答

市長 ほとんどのコミュニティセンターが自治協会の事務を担い、活動を支えています。自治協会に関わる業務は増える傾向にあると聞いており、今年度、自治協会の体制や運営の見直しを進めたいと考えています。

Q 質問

自治会加入率の低下が深刻な問題となっておりますが、脱退防止策として高齢者の会費を減額している自治協会があります。このような取り組みは全市的に実施し、市において減額分を補てんする仕組みができないか伺います。

A 回答

市長 会費の減額分の補てんは現時点では考えていませんが、高齢者が会費の負担を理由に脱退されることがないように、市としてできる支援を検討します。



質問者

児玉 俊雄 議員



質問動画



自治会

高齢化の進む自治会活動への支援を

Q
質問

自治会が結成されていない町内においても①災害発生時の避難行動要支援者への支援②自宅の排水を流している排水路の掃除など協力していただく必要があると考えます。市の考えを伺います。

A
回答

総合政策部長 ①避難行動要支援者の支援は、要支援者個々の実情にあった支援を行う必要があり、マンション、アパートなどは、管理組合や管理者にお願いする方法も考えられます②排水路などの清掃活動は、自治会加入の有無にかかわらず皆さまで実施していただきたいと考えます。市では、新築工事で配水管を市道側溝や排水路に接続する場合、地域の排水路の清掃に協力する確約書を提出していただいております、義務が発生していると考えています。

Q
質問

仕事をしながらできる自治会活動、地域活動の検討をする考えはないか伺います。

A
回答

総合政策部長 今年度検討をしていきたいと考えています。



質問者

板倉 一郎 議員



質問動画



交 通

JR木次線の存続に向けた支援を

Q
質問

JR西日本米子支社は、トロッコ列車「奥出雲おろち号」について、令和5年度を最後に運行を終了する旨を発表しました。今後、JR木次線が廃止の対象になるのではないかと危惧されています。①トロッコ列車「奥出雲おろち号」運行継続に向けた出雲市としての思い②「出雲の國・斐伊川サミット」におけるJR木次線支援の現状について伺います。

A
回答

総合政策部長 ①出雲市・雲南市・奥出雲町・飯南町で構成する「出雲の國・斐伊川サミット」では、トロッコ列車の運行継続に向けた要望活動を行っています。本市にとって重要な観光資源の一つであり、運行継続に向けて関係機関と連携して取り組みたいと考えています②運行支援として1,300万円の補助、情報発信の支援として500万円の補助を行っており、これらの事業を通して木次線の支援につながっていると考えています。



質問者

岸 道三 議員



質問動画



トロッコ列車「奥出雲おろち号」

販路拡大

コロナ禍におけるアフターコロナを見据えた販売拡大戦略について伺う

Q
質問

コロナ禍で県外に打って出れない状況の中で、販路拡大を目指されている地元企業の皆さまの現状打開のための対策として、市長と各企業が一体となつてのオンライン商談会「縁結び大商談会 by 出雲」を提案します。そして、アフターコロナを迎えた時期に首都圏にて開催される対面式の大展示会に市長のトップセールスによる出雲市ブースとしての出展も提案しますが、見解を伺います。

A
回答

経済環境部長 市長のトップセールスで商談相手に対して出雲市をPRすることについては、本年度もコロナ禍で県外移動が制限される中では個別商談会をオンラインなどで実施していく計画であり、その冒頭で市長がトップセールスできるよう検討します。また、アフターコロナでの大展示会では、出雲市ブースとしての出展と市長はじめ市の関係者が可能な限り展示会に出向けるよう検討します。



質問者

石橋 広信 議員



質問動画



オンラインセミナー風景

農 業

新規就農者の確保、育成について伺う

Q
質問

出雲市の農家数は、平成17年から27年までの10年間で2,372戸減少し、一方、認定新規就農者数は平成26年から5年間の合計が24名です。数少ない新規就農者が経営のめどを立てるためには、現場の課題を理解している就農経験者の知見や経験を生かす取り組みが必要だと考えます。例えば認定新規就農経験を核にした任意団体から認定を目指す新規就農者のフォローをしたいといった申し出があった場合、市として連携していくことは可能なのか伺います。

A
回答

農林水産部長 本市では、県やJAと連携したサポート体制を構築し、就農後も個別の支援チームにより5年間、指導を継続して行っています。この取り組みの中で、就農経験者としての知見をこれから農業経営に取り組む方に伝えていただくことは大変有効であり、市としても、そのような活動にぜひ協力・連携したいと考えています。



質問者

南 浩二 議員



質問動画



市内の認定新規就農経験者

農 業

共生の心を原点とした農業と農福連携について伺う

Q
質問

農福連携事業の取り組みは、障がい者などの就労や生きがいづくり、新たな働き手の確保につながる可能性があります。①農業と福祉の両方を理解するスタッフの人材育成と確保について②「ノウフク・アワード2020」において、「太陽の里」が優秀賞を受賞されました。出雲市の農福連携事業の展望を伺います。

A
回答

農林水産部長 ①島根県が、NPO 法人島根県障がい者就労事業振興センターに委託し推進事業を行っています。仲介や調整を行うとともに、出雲圏域農福連携推進事業協議会の開催や研修会を実施しています。福祉事業所にサポーターを派遣し、農業技術を指導する「農福連携サポーター制度」に取り組み、関心のある福祉事業所を支援しています②このような地域の障がい者などの就労機会の確保や工賃向上による自立と社会参加を促進する取り組みを、引き続き支援して行きたいと考えています。

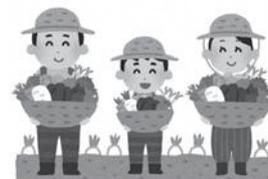


質問者

湯浅万里子 議員



質問動画



災害避難

災害発生時に行政からの迅速な避難指示について伺う

Q
質問

避難指示を的確に、迅速にどのタイミングで出されるのか伺います。

A
回答

防災安全部長 具体的には、水害における警戒レベル4「避難指示」の発令基準は、斐伊川および神戸川の水位が氾濫危険水位に達した場合、尾原ダム・志津見ダムから異常洪水時防災操作に類する開始予定の通知があった場合です。土砂災害における発令基準は、土砂災害警戒情報が発表された場合です。

Q
質問

防災専門の人材（外部委託を含む）を本市においても登用する考えはないか伺います。

A
回答

防災安全部長 まずは、災害対応にあたる職員全員のスキルアップが必要だと思います。専門職登用につきましても、市役所全体の災害対応力を上げる一つの選択肢であると思うので、その可能性も含めて検討します。



質問者

福田 実 議員



質問動画



脱炭素社会

小型水力発電はできないか

Q 質問

出雲市内に小型水力発電は、設置できないか、伺います。

A 回答

経済環境部長 平成24年度に「中小水力発電事業化可能性調査」を実施しており、例えば、多伎町宮本川でも調査し売電能力年間60万円、維持管理費77万円で、採算性に課題があるという結果でした。

Q 質問

山の中では、採算性の悪い水力発電は、その電力をそのまま猪・熊・鹿用の電気柵に直接繋ぎ、10km位の長い電気柵を作り、定置網のように猪や熊を罠のある所に誘導して捕獲してはどうですか。電気だけの採算性ではマイナスですが、鳥獣被害額や9,000万円の鳥獣対策費（令和3年度）が少しでも少なくなるのではないかと思います、市の見解を伺います。

A 回答

経済環境部長 そうした活用については、調査結果も踏まえて、事業化の必要性・費用対効果などさまざまな方向から検討が必要と思います。



出雲市議会では申し合わせにより、市議会議員としての「参列者代表焼香」は辞退し、「弔電」は送らないこととしておりますので、市民の皆さまのご理解をお願いいたします。
※代表焼香には、各宗派などにおける同様の行為も含まれます。

議員としての「代表焼香」および「弔電」辞退します。

秘書などが代理で出席する場合の結婚祝	地域の運動会・スポーツ大会への飲食物などの差入	お祭りへの寄附・差入
町内会の集会・旅行などの催物への寸志・飲食物の差入	みんなで徹底しよう 三ない運動 贈らない! 求めない! 受け取らない! これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。	落成式・開店祝などの花輪
病気見舞		お歳暮・お年賀
入学祝・卒業祝	葬儀の花輪・供花	秘書などが代理で出席する場合の葬儀の香典

議員は一部の例外を除いて選挙区内の人に対しての寄附は禁止されています。

政務活動費の公開について

令和2年度政務活動費の執行状況

○政務活動費とは

出雲市では、市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、政務活動費を交付しています。

○交付対象と交付額

出雲市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、各会派および会派に所属しない議員に対して交付されます。

交付額は、一人当たり年額45万円ですが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症緊急地域経済対策に必要な財源を確保するため、政務活動費の半額の22万5,000円を減額しています。

令和2年度 政務活動費収支報告（会派・議員別）

【単位：円】

会派・議員名	真誠クラブ	平成クラブ	政雲クラブ	公明党	市民クラブ	会派に属さない議員			合計
						板倉一郎議員	神門 至議員	後藤由美議員	
議員数	9人⇒8人 (R3.2.1)	8人	5人⇒4人 (R3.2.15)	3人	2人	1人	1人	1人	30人
交付額	1,987,500	1,800,000	1,106,250	675,000	450,000	225,000	225,000	225,000	6,693,750
雑収入 (利息)	2	11	8	4	3	0	0	2	30
調査研究費	0	73,826	12,540	46,807	0	22,384	0	0	155,557
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広報費	1,982,552	1,021,949	723,707	261,822	466,400	0	0	200,618	4,657,048
広聴費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要請・陳情活動費	0	157,860	0	0	0	0	0	0	157,860
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資料作成費	4,948	6,023	7,406	4,123	6	95,362	0	0	117,868
資料購入費	0	225,500	249,971	185,964	0	76,716	0	0	738,151
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務所費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計	1,987,500	1,485,158	993,624	498,716	466,406	194,462	0	200,618	5,826,484
政務活動費返還額	0	314,842	112,626	176,284	0	30,538	225,000	24,382	883,672
利子返還額	2	11	8	4	3	0	0	2	30

議会活動（令和3年4月1日～令和3年6月30日に開催された会議）

※本会議、常任委員会および予算特別委員会は除く

4月13日(火)	議会広報誌編集委員会	19日(水)	新幹線に関するWeb会議(中国横断新幹線)
16日(金)	議会広報誌編集委員会	20日(木)	理事会、議会運営委員会
19日(月)	初当選議員説明会(第1回)	27日(木)	議会運営委員会、全員協議会
20日(火)	議員総会	6月11日(金)	理事会、議会運営委員会
27日(火)	全員協議会	15日(月)	理事会、市政調査研究会、議会広報誌編集委員会
28日(水)	全員協議会、議会運営委員会	24日(木)	議会運営委員会
5月10日(月)	理事会、災害対策会議	28日(月)	全員協議会、市政調査研究会
11日(火)	初当選議員説明会(第2回)		
18日(火)	議会運営に関する議員説明会		

今後の本会議および委員会の開催予定 令和3年度 9月定例会市議会 会期日程(案)

8月31日(火)	本会議(開会、議案上程・説明)	13日(月)	環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
9月 3日(金)	本会議(一般質問・1日目)	14日(火)	建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会
6日(月)	本会議(一般質問・2日目)	15日(水)	決算特別委員会(1日目)
7日(火)	本会議(一般質問・3日目)	16日(木)	決算特別委員会(2日目)
8日(水)	本会議(一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託)、 予算特別委員会	17日(金)	決算特別委員会(3日目)
9日(木)	総務委員会・予算特別委員会総務分科会	21日(火)	決算特別委員会(4日目)
10日(金)	文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会	22日(水)	予算特別委員会
		27日(月)	本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

※一般質問を行う議員数により、9月8日の日程が9月7日に繰り上がり、9月8日は開催されないことがあります。

編集後記

4月の出雲市議会議員選挙により市議会は萬代輝正議長・板垣成二副議長のもと、新体制による議会が始まりました。

6月議会では、飯塚俊之新市長より「新型コロナウイルス感染症対策」「人口減少対策」「脱炭素社会の実現」「デジタルファーストの推進」など力強い施政方針が示されました。今後の新市長のリーダーシップに大きな期待を寄せているところです。

議会広報誌編集委員会も新たなメンバーを迎え、議会活動をより多くの市民の皆さまにご理解していただけるよう、よりわかりやすい広報誌作成に全力で取り組んでまいります。

議会広報誌編集委員会 寺本 淳一

議会広報誌編集委員会

委員長	寺本 淳一
副委員長	玉木 満
委員	吉井 安見
委員	南 浩二
委員	福田 実
委員	湯浅万里子
委員	石橋 広信
委員	今岡 久人
委員	大谷 良治
委員	伊藤 繁満
委員(議長)	萬代 輝正
委員(副議長)	板垣 成二

いずものぎがい No.65

編集/議会広報誌編集委員会 発行/出雲市議会 令和3年(2021)8月20日



出雲市議会 出雲市議会事務局

〒693-8530 出雲市今市町70
TEL:(0853)21-6246 FAX:(0853)21-6251

URL: <https://gikai.izumo-city.jp> E-mail: gikai@city.izumo.shimane.jp



本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。

出雲市議会

検索

